

令和3年度 保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	3単位	年次	1年次
使用教科書	現代高等学校保健体育 改訂版 (大修館書店)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動や各種目の中で、基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。 ・自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。 ・体育の授業を通して、運動をする・見る・支える・調べるといった関わりを学び、自分に合ったスポーツライフを考えてみよう。
--

2 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・運動の合理的、計画的な実践を通して健康・安全に留意し、知識を深めるとともに運動の技能や体力を向上させ、運動の楽しさや喜びを味わう。 ・運動を通じて、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を運動場面だけでなく日常生活でも生かせるよう育てる。
--

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断	c: 運動の技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正・協力・責任・参画などの態度を身に付ける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、実生活に生かせる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している。
評 価 方 法	受講態度の観察 レポート 等	ノート レポート 体育理論テスト 等	技能観察 ノート 等	ノート レポート 体育理論テスト 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	集団行動 鉄棒・縄跳び 体づくり運動	集団行動 鉄棒・縄跳び	○	○	○	○	a:自ら積極的に取り組むことができたか。 b:記録や技術向上に挑戦できたか。 c:技能の上達過程を客観的に判断できる。 d:各種目のルール、特性の理解	記録計測 実技テスト 参加態度
	陸上競技	短距離走 走り幅跳び 砲丸投げ	○	○	○	○	a:各種目に対して、自ら積極的に取り組むことができたか。 b:記録や技術向上に挑戦できたか。 c:技能の上達過程を客観的に判断できる。 d:各種目のルール、特性の理解	記録計測 参加態度
	水泳	水泳(クロール)	○		○	○	a:水泳の楽しさを味わい、自己の課題に応じた取り組み姿勢がとれたか b:生涯にわたり水泳を楽しむ豊かな心が持てたか c:水泳の特性に応じた泳法を身につけることができたか d:水泳の安全面の理解ができたか	実技テスト 記録計測 取り組み姿勢
	球技	バレーボール	○	○	○	○	a:苦手種目にも積極的な姿勢で取り組み、スキルアップを目指せたか b:各種目の楽しさ、勝った喜びなど仲間と共有し、互いに認め合えたか c:仲間と連携、協力してゲームを楽しめたか。 d:各種目のルール、特性の理解ができたか	実技テスト 参加態度 チーム戦績
後期	器械運動	マット運動 前転系・後転系・バランス系 ほん転系	○	○	○	○	a:参加態度、取り組む姿勢 b:仲間との連携、協調性 c:技の完成度 d:練習過程での安全面に対する理解	取り組み姿勢 技の完成度

	球技	ラグビー ハンドボール	○	○	○	○	a: 苦手種目にも積極的な姿勢で取り組み、スキルアップを目指せたか b: 各種目の楽しさ、勝った喜びなど仲間と共有し、互いに認め合えたか c: 仲間と連携、協力してゲームを楽しめたか。 d: 各種目のルール、特性の理解ができたか	実技テスト 参加態度 チーム戦績
	武道・ダンス	柔道 ダンス	○	○	○	○	a: 参加態度、取り組む姿勢 b: 仲間との連携、協調性 c: 技の完成度 d: 練習過程での安全面に対する理解	実技テスト 参加態度
	陸上競技	長距離走	○	○	○	○	a: 参加態度、取り組む姿勢 b: 記録や技術向上に挑戦できたか。 c: 技能の上達過程を客観的に判断できる。 d: 練習過程での安全面に対する理解	参加態度 記録計測
	体育理論	スポーツの始まりと変遷 スポーツルールの変容 文化としてのスポーツ スポーツと経済	○	○		○	a: スポーツの始まりと変遷、近代スポーツから国際スポーツへと発展した流れについての理解と説明 b: スポーツのルールが変容していく要因についての理解と説明 c: スポーツの文化的内容について理解し、メディアの影響によるスポーツ文化の変容についての説明 d: スポーツによる経済波及効果について理解し、スポーツ産業の発達が及ぼす経済活動への影響について説明できる	レポート 受講態度の 観察

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断
c: 運動の技能 d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。